

援助職のための システムズコンサルテーションの実際

臨床・援助の仕事をしていると、対象者のこと、対象者の家族のこと、自分自身のこと、対象者と自分との関係、職場の同僚や上司の関わりなどさまざまな問題がからみあうシステムの中で困惑することが多くあると思います。

本講座では、大河原が、援助職の立場にある受講者へのコンサルテーションを実際に行います。受講者が「自分の職場における実践の中で困っていること」が事例となります。事例提供者は、コンサルテーションを受けることによって、専門的な力量が向上し、あすからの指針を得ることになります。

参加者は、コンサルテーションの実際を見ることを通して、システミックなものを見方を身につけると同時に、システムズコンサルテーションの方法論を学ぶこととなります。

受講者には守秘義務が課せられます。

(講師記)

主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

対象者

家族心理士・家族相談士・家族相談士養成講座修了者
および同程度の研修歴のある方

日時 月曜日 18時～21時

H.24				H.25	
9月	10月	11月	12月	1月	2月
10日	15日	12日	10日	21日	18日

会場

NPO法人日本家族カウンセリング協会 研修室
杉並区梅里 2-40-16-7F
東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩 6分
JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩 16分

※協会研修室周辺の外部会場に変更する場合があります

受講料

会員：35,000円 / 一般：40,000円

申込方法

裏面をご覧ください

問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局
[住所] 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F
[TEL] 03-3316-1955

その他

80% (5回) 以上出席した方には修了書を発行し、
家族心理士(心理士)継続研修実績 3P の対象となります

ここがポイント!

受講者の実態に合わせてコンサルテーションを学ぶ

専門的力量的向上を目指し、あすからの指針が得られる

システミックなものを見方を身につける

講師

東京学芸大学教授

大河原美以 (おおかわら みい) 先生

東北大学文学部哲学科卒業。児童福祉施設の児童指導員を経て、筑波大学大学院修士課程教育研究科修了。

精神科思春期外来、スクールカウンセラー、教育センターなどの臨床現場を経て、平成 19 年より現職。

専門は、子どもの心理療法・家族療法
<http://www.u-gakugei.ac.jp/~ohkawara/>

お申し込み方法

① お申込みの受付

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、締切日までに、**FAX** か **郵送** でお申し込みください。

締切日 平成24年**8月24日（金）** 必着

FAX 03-3316-1956

郵送 NPO法人日本家族カウンセリング協会事務局
〒166-0011 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

② 受講の可否のご連絡

締切日後、一週間以内に受講の可否と参加費のご案内を連絡いたします。

■ キャンセルについて

- ・申し込み書送付後、参加できなくなった場合には、**必ずキャンセルのご連絡**をお願いします。

■ その他

- ・会場内でのカメラやレコーダー等を使った撮影、録音などはお断りしています。

H24年度 援助職のためのシステムズコンサルテーションの実際 申込書

ふりがな 氏名		<input type="checkbox"/> 日本家族カウンセリング協会会員 <input type="checkbox"/> 一般
住所	〒	
電話番号		
メールアドレス		
職業 (活動)		
援助職として どのような 仕事(活動)を していますか		